

機械関係科部会

期 日：平成22年12月3日（金）  
会 場：山形県教育センター 研修室  
参加者：17名（10校）

- 1 研究主題
  - 1) 工業の技術革新に対応し、意見を持って新しい技術・技能の習得に挑戦し続ける実践的技術者を育てるために、その指導内容や指導方法、教師の指導力はどうあればよいか。
  - 2) 山形県の現状と将来を念頭に置き、地域産業・地域社会の特性とニーズに応えるため、各工業高校の指導内容や教育課程はどうあればよいか。

2 研究発表  
「技能検定に向けて」  
寒河江工業高等学校 機械科 大張 卓  
寒河江工業高校機械科では、技能検定に力を入れている。多様化する生徒のニーズに応えるべく、機械加工（旋盤作業、MC作業）、機械保全、機械検査、テクニカルイラストレーションの5種目に取り組み、前期分の合格率は94%と成果をおさめている。  
検定に向けての学校や科の体制、指導計画と指導方法、今後の課題について発表した。

- 3 研究協議および情報交換
  - 1) 機械科関係部会ローテーション  
次年度以降の当番校・発表校のローテーションについて確認した。

|           | H 2 3       | H 2 4 | H 2 5      |
|-----------|-------------|-------|------------|
| 当番校       | 米沢工         | 鶴岡工   | 山形工        |
| 発表校       | 米沢工         | 鶴岡工   | 山形工        |
| 全体<br>発表校 | 米沢工<br>寒河江工 | 鶴岡工   | 山形工<br>酒田工 |

- 2) 品質管理の取り組み  
品質管理への各校の取り組み状況と検定の結果、講習の持ち方などについて情報交換した。
- 3) 3年生の進路状況について  
3年生の就職・進学者数と内定状況について情報交換した。
- 4) インターンシップの取り組み  
インターンシップ実施時期と日数、総合的な学習の時間や課題研究との関わりについて話し合った。

電気関係科部会

期 日：平成22年12月3日（金）  
会 場：山形県教育センター 201 研修室  
参加者：13名（9校）

- 1 研究主題
  - 1) 工業の技術革新に対応し、意欲を持って新しい技術・技能の習得に挑戦しつづける実践的技術者を育てるために、その指導内容や指導方法、教師の指導力はどうあればよいか、実践、検討する。
  - 2) 山形県の現状と将来を念頭におき、地域産業・地域社会の特性とニーズに応えるため、各工業高校の指導内容や教育課程はどうあるべきか、実践、検討する。

- 2 報告
  - 1) ものづくりコンテスト
    - ・ものづくりコンテスト山形大会電気工事部門、及びものづくりコンテスト東北大会電気工事部門を同時開催した事務局校鶴岡工業高等学校より、大会結果及び課題などについて報告。
    - ・ものづくりコンテスト山形大会電子回路組み立て部門を開催した事務局校山形工業高等学校より、大会結果とその課題について報告あり。
  - 2) 電気工事指導者講習会  
標記講習会を実施した酒田工業高等学校より、実施結果の報告。

- 3 研修協議
  - 1) 研究主題をもとにした各校における取り組みを発表、現在の状況や今後の課題などについて協議した。
  - 2) 来年度本部会事務局校、ものづくりコンテスト事務局校の確認を行い、特に問題が提起されることはなかった。  
来年度本部会事務局 … 山形工業高等学校  
ものづくりコンテスト電気工事部門 23・24 年度 … 新庄神室産業高等学校  
ものづくりコンテスト電子回路組み立て部門 23・24 年度 … 米沢工業高等学校
  - 3) 情報交換

## 土木関係部会

期 日：平成22年11月12日（金）

会 場：ホテルイン酒田駅前 6階会議室

参加者：15名

### 1 研究主題

- (1) 工業の技術革新に対応し、意欲を持って新しい技術・技能の習得に挑戦し続ける実践的技術者を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうあればよいのか、実践・検証する。
- (2) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業の特性とニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうあればよいのか、実践・検証する。

### 2 研究発表

- (1) 「ものづくりコンテスト東北大会について」  
山形工業高等学校 奈良 厚 先生
- (2) 「産学官連携の取り組みについて」  
米沢工業高等学校 後藤 武志 先生

### 3 研究協議

「本校環境技術科における教育課程とその課題」  
酒田工業高等学校 阿部 諭 先生

### 4 現場見学

「酒田新高校（仮称）校舎新築工事」  
「グラウンド造成工事及び外周部工事」

### 5 情報交換

- ・ 高校生ものづくりコンテストについて
- ・ 2級土木施工管理技術検定試験について
- ・ 進路状況について



## 建築関係科部会

期 日：平成22年10月4日（月）

会 場：山形工業高校

参加者：佐藤義雄山形工業高校校長、  
ほか13名（6校）

### 1 研究主題

- 1) 工業の技術革新に対応し、意欲を持って新しい技術・技能の習得に挑戦し続ける実践的技術者を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうあればよいのか、実践・検証する。
- 2) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業の特性とニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうあればよいのか、実践・検証する。

### 2 研究発表ならびに質疑

- 1) 「ゼロエミッションプロジェクトにおけるゴミ収集所・エコ車庫の製作」  
米沢工業高校建設環境類 田中知宏
  - 2) 「産業の特性とニーズに応えるため特徴ある教育課程や指導方法はどうあればよいのか」  
鶴岡工業高校建築システム科 佐藤紀子
  - 3) 「新学科「環境デザイン科」の学習内容について」  
新庄神室産業高校環境デザイン科 阿部 稔
  - 4) 「地域企業の期待に応える建築教育を目指して」  
山形工業高校建築システム科 伊藤秀一
- 以上のテーマのもとに各校より研究発表があり、質疑応答がなされた。

### 3 情報交換

- 1) 進路状況
- 2) 資格取得状況
- 3) 新教育課程への取り組み

### 4 協議

- 1) ものづくりコンテスト「木材加工部門」  
県大会運営について
- 2) 東日本建築教育研究会総会福島大会報告

## 化学関係部会

期 日：平成22年12月3日（金）

会 場：山形県教育センター

参加者：

梅津悌宏 米沢工業高等学校

横沢 淳 鶴岡工業高等学校

阿部泰裕 酒田工業高等学校

### 1 研究主題

1) 工業の技術革新に対応し、意欲を持って新しい技術を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどのようにあればよいか、実践・検証する。

2) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業とニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育講習や指導内容はどうか、実践・検証する。

### 2 研究の観点

1) 学習内容と学習形態

2) 教員研修

3) 学習の構造と学科編成

4) 教育環境の整備

5) 知識・技能の高度化への対応

6) 社会的・職業的自立に必要な能力の育成

### 3 協議

1) 各種ローテーションについて

（①県工業部会：化学関係部会事務局、県発表、②東北工業化学研究会：会場、発表、幹事、監事、事務局、③日本工業化学研究会：発表、理事、監事④ものづくりコンテスト化学分析部門：県事務局、東北事務局）

2) ものづくりコンテスト化学分析部門について

### 4 報告事項

1) 日本工業化学教育研究会会長賞について

## 繊維・デザイン関係部会

期 日：平成22年12月3日（金）

会 場：山形県教育センター

齊藤クラフト有限会社

参加者：長澤英一郎 東根工業高校教諭

菅野 清治 米沢工業高校教諭

### 1 研究主題

1) 工業の技術革新に対応し、意欲を持って新しい技術・技能の習得に挑戦し続ける実践的技術者を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうか、実践・検証する。

2) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業の特性とニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうか、実践・検証する。

### 2 研究の観点 6テーマ設定

#### 3 研究協議

1) 各校現状報告

○米沢工業高校 ○東根工業高校

2) デザイン教育の実情と今後について

○カリキュラム、教材、県内状況と今後など

3) 齊藤クラフト工場見学

○山形での製品づくり

○製品づくりとデザインのできる人材の育成

○デザイン教育における会社が協力できることについて

#### 4 山形県高等学校デザインネットワーク

1) 総会

期 日 平成22年8月5日（木）

会 場 東北芸術工科大学

2) 実技講習会

期 日 平成22年8月5日（木）

会 場 東北芸術工科大学

生産デザイン（紙に秘められた驚きの強さを体験しよう）

3) 山形県高等学校デザインコンクール

期 日 平成22年10月31日（土）

会 場 東北芸術工科大学

○グラフィックデザイン「地域をPRしたTシャツ」

○プロダクトデザイン「自然を感じるプロダクト」

○空間デザイン「雪を楽しむ空間」